

ミノルタ千代光会 会報 No.168

会員便り

目次：No. 168

第73回ニッコールフォトコンテスト（2025）

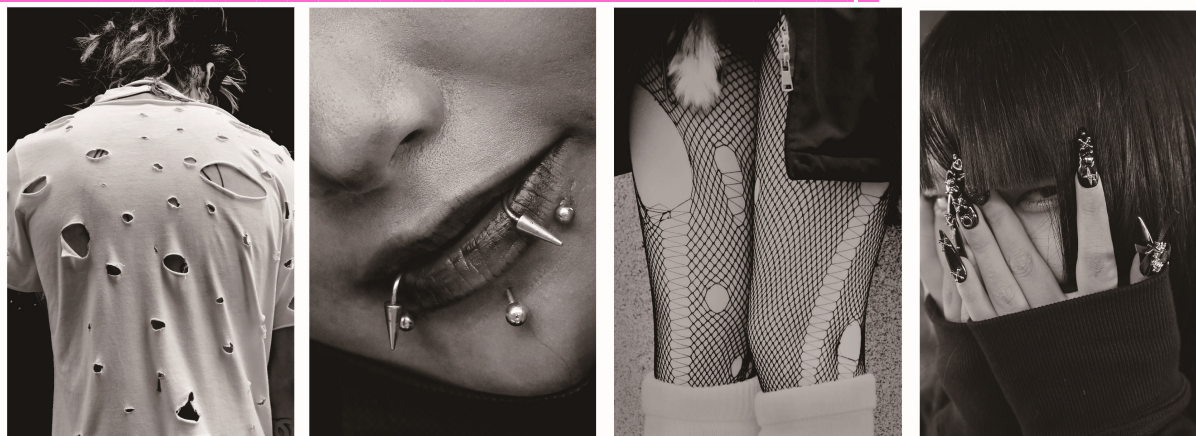
自由部門（組写真）「実存の証明」金賞受賞

関西地区会員 藤吉修忠さん

最難関の写真コンテストの一つとされているニッコールフォトコンテストにおいて、応募していた「実存の証明（モノクロ4枚組）」が、自由作品（組写真）の部門で「金賞」を受賞しました。

先日、東京ニコン本社で表彰式があり出席して表彰されました。

会員便り	1
秋の行事報告	1-2
各地区の総会のご案内	3
HP閲覧のおすすめ	3
事務局からお知らせ	3-4
理事会だより	4
追悼の辞	5



【作品コメント】

「実存の証明」は現代社会の中で埋没しそうな若者たちが、承認欲求として自己アピールする社会現象をテーマに2年程路上スナップで撮り続けてきたものです。

和歌山・大阪・神戸を中心に歩き廻って撮影しました。

2025年度 中部・関西地区の秋の行事

《中部地区》
9月24日～25日 18名参加
「浜名湖レイクサイドプラザ」

9/24（水）～25（木）に会員18人の参加を得て、親睦行事として「浜名湖レイクサイドプラザ」にて親睦会を開催いたしました。
参加頂いた小山敦さんより、左記の参加報告・感想を投稿頂きましたので掲載させていただきます。

【中部地区 秋の親睦行事に参加して】
小山 敦さん

9/24（水）～25（木）に開催された『秋の親睦行事』に参加してきました。
当日は各自マイカーにてホテルに集合し、受付、部屋割を済ませ、早速天然温泉に入浴。
露天風呂に浸かりながら、お互いの近況を語り、のんびりとしたひと時を過ごしました。

その後、親睦会の会場では、内藤代表理事からの挨拶のあと、杵築邦昭さんによる乾杯の音頭で会食歓談がスタートしました。

歓談も盛り上がり、余興「じゃんけん大会」が始まり、代表理事の内藤さんを相手に3回戦



行われ、それぞれの勝者に景品が渡され、大いに盛り上がりました。

余興が終わると、一人ひとりの近況報告を聞きながら、楽しいヤジが飛び交う中、旧交を温め合いました。

最後に内藤さんの発声で万歳三唱し、宴会が終了となりました。

二次会は、カラオケ、麻雀、歓談と3グループに別れ、秋の夜長を楽しみました。

翌朝はバイキング朝食で和食洋食などそれぞれ堪能し、再び温泉に入ったり、珈琲を飲みながらのんびりしたりと、それぞれ余韻を楽しみながら、年度末の総会で再び会うことを楽しみに帰路につきました。



《関西地区》

10月30日 38名参加

なんばグランド花月観劇と食事会

今年の秋の行事は、昨年と同様に難波千日前にある「なんばグランド花月」の観劇を行いました。

劇場入り口で会員の皆さんと待ち合わせを行いました。平日にも関わらず周りは修学旅行生、企業団体、旅行客などの団体客であふれかえり会場に入るのも大変なほど超満員でした。

吉本新喜劇は毎週土曜日に毎日放送で放映されていますが、今回早期に予約したこともあり、観劇席が1階の前から6列目〜8列目くらいだった。



みの人気漫才師（トミーズ、のりお・よしお、タカアンドトシ、西川きよし、海原やすよ・ともこ、中川家）の漫才や漫談で涙が出るほど大いに笑い、後半は、吉本新喜劇の酒井藍座長グループ公演の「湯豆腐みたいな家族愛！」を楽しみました。

こちらもテレビでおなじみの演者が数多く出演し、お金にまつわる事件に家族愛で立ち向かい解決するというシリアスな内容を、よしもとならではの笑いを見せて、我々観客を見事に笑いの渦に巻き込んでくれました。

観劇後は、皆さんお腹を空かせてお待ちかねの食事会です。

今回は、なんばグランド花月から徒歩5分で行ける「鳥よし」で開催しました。

食事会のみ参加者とも合流し、14時から遅めの昼食となりました。



ので、テレビで観るのと違って劇場ライブの観劇は迫力満点でした。

プログラムの前半は、テレビでおなじ

会場は、畳部屋の大部屋を貸し切りで、食事内容は、懐石料理と飲み放題。

各自自由席のテーブル席に着席し、いよいよ宴のはじまりです。

懇親会は、川口理事の司会で始まり、今井会長が当日欠席だったため、松山副会長に挨拶と乾杯の発声をいただき、一同笑顔でグラスを掲げました。

お昼前からの笑いでも全身が気持ちよくなったこともあり、皆さん食事もお酒も会話もどんどん深まっていき



徐々にお腹もお酒も満たされ気持ちよくなったところで、お楽しみのビンゴゲームの始まりです。

今回の進行役は、足立理事が行いビンゴマシンの操作は私、川村が務めさせていただきます。

賞品はQ.U.Oカードで、1等1万円×1人、2等5千円×2人、3等2千円×9人の大盤振る舞いに、皆さんほろ酔いが覚めるほど期待された方も多くめっちゃ盛り上がりました。

中締めは、足立理事の1本締めでお開きとなりました。

ご参加された皆さんも、今回残念ながら来年度の秋の行事に元氣で参加いただけることを祈念しております。

（関西地区 川村淳之）

2025年度 ミノルタ千代光会 【総会】 各地区の日程(予定) ご案内

《関東地区》

日時：3月6日(金)
場所：品川プリンスホテル
メインタワー4F
中国料理 品川大飯店

総会：12:00～
(11:30受付開始)
懇親会 13:30～15:00
ご案内：2月上旬にメール又は
ハガキにてご案内します。

《中部地区》

日時：3月7日(土)
場所：サーラプラザ豊川
グリーンホール&
レストランT-GARDEN

総会：11:00～11:50
懇親会：12:00～14:30
ご案内：2月初めころに往復
ハガキにて案内し、出欠を
確認いたします。

《関西地区》

日時：3月11日(水)
場所：ホテル阪神大阪 10F
「ザ・ボールルームA」

総会：11:00～11:40
懇親会：11:40～14:30
ご案内：案内状(総会および
フォトギャラリー)を同封し
ています。
「フォトギャラリー」も例年通り
実施予定ですのでご参加よろしく
お願いいたします。

事務局からお知らせ

50周年記念誌扉写真募集のお知らせ

現在事務局ではミノルタ千代光会50周年記念誌発行の準備を進めております。

記念誌は約10章程の区分に分けて編集する予定ですが、各章毎に扉ページを入れ、そこへ会員皆様が撮られた写真を掲載したいと計画しています。

募集要項は下記の通りです。多数の方のご応募をお待ちしています。

記

テーマ 自由(但し人の顔が写っているものは不可)

記念誌のイメージに合うものが望ましい

応募点数 1人1作品(組写真可)

応募期限 2026年5月末日

送付先 ミノルタ千代光会事務局宛
chiyokoukai2009@yahoo.co.jp
(写真は原則メールで送るようお願い致します)

以上

ミノルタ千代光会ホームページ(以下HP) 閲覧のおすすめ

令和8年1月 HP担当記

新年に当たり改めてHPの概要について大まかにご説明させていただきます。

- ① HPは、原則として月2回(月初めと15日頃)に更新。
- ② 表紙写真は、HP更新ごとに会員の皆様から投稿頂いた写真を掲載。
(皆様からの投稿をお待ちしています。)
- ③ 右欄には、最新記事を掲載。
(事務局よりの連絡事項や会員皆様などからの投稿記事。)
- ④ 左欄より、会員皆さまからのブログや投稿・会報・訃報などの過去の掲載分をご覧いただけます。(ブログは、ブログ管理者のペースで掲載されていますので、当会の更新時期とは関係ありません。)

特に、お勧めは、「生活知識・体験談」のコーナー
会員の皆様が生活するなかで、歳と共に初めて体験することに対する疑問点や、既に体験された方の体験記を掲載しており、皆様の問題解決の参考になることを期待し掲載しています。

まだ、HPをご覧いただいていない場合は、パソコンだけでなくスマホなどの携帯からもご覧いただけますので、是非「ミノルタ千代光会HP2020」で検索し「お気に入り登録」をしてご覧下さい。

HPについてご意見ご希望などございましたら事務局宛てご連絡頂ければ幸いです。

お悔やみ申し上げます

山口 周三	2025年2月23日
佐藤 宥樞	2025年8月25日
石原 貞男	2025年8月31日
福井 勉	2025年10月12日
藻川 芳尚	2025年10月16日
中島 正晃	2025年10月18日

事務局からお知らせ

新入会員のお知らせ

*(所属地区)

岩尾 宗一 (中部)

【会員状況】

1月20日現在

関西地区〔453名〕

中部地区〔188名〕 合計〔695名〕

関東地区〔54名〕

おめでとうございます

田=中部地区会員 圃=関東地区会員 無印=関西地区会員

<古稀>

11月 原田 泉

12月 常田 義弘

<喜寿>

12月 友永 哲夫 徳尾 秀三 岸 二三夫田

佐野 正一圃 中野 良夫圃 竹林 清

1月 加藤 泰一郎圃 森 幸治 村田 敏廣圃

昆布 隆義

2月 今井 裕司

<傘寿>

11月 石川 隆義圃

12月 生田 勲

1月 岡林 勉 岩井 正治 佐竹 俊亮

2月 下平 道子圃 陣川 民生 足立 秀一

<米寿>

11月 浅野 幸吉圃 小田 龍雄

12月 秋里 尚弘圃

1月 炭田 仙二 福庭 靖方圃

2月 中田 利彦

<卒寿>

11月 小寺 照雄

12月 田嶋 英雄 山下 重忠

1月 中野 一成

2月 大山 作治

対象者：2025年11月12日から2026年2月3日生まれ

理事会だより

11月理事会

◇創立50周年記念行事企画Pからの
経過報告

◇関西地区議題

・秋の行事について

12月理事会（WEB会議）

◇創立50周年記念行事企画Pからの
経過報告

◇関西地区議案

・2025年度総会について

1月理事会（3地区合同 WEB会議）

◇2026年度活動方針(案)について

◇2026年度予算編成について

◇2026年度予算案(本部)について

◇会則の改訂について

◇創立50周年記念行事企画Pからの
経過報告

◇関西地区議題

・2026年度予算案

・2025年度総会について

他



石原 貞男さん

8月31日死去

ミノルタ千代光会事務局からの訃報により、石原貞夫様が8月31日にご逝去されたことを知りました。最近では年賀状でのご挨拶のみで、一度お会いできることを楽しみにしておりましただけに、大変残念でなりません。

石原様はミノルタ入社後、堺技術センター内のデザイン課に配属され、複写機のデザインに従事し、数多くの商品デザイン開発（外観・画面）に携わられました。

情報機器開発部門の豊川開発センターへの移転に伴い転勤され、デザイン開発を通じて優れた複写機デザインを創出し、事業に大きく貢献されました。デザイン部門の責任者となられてからは、組織体制の構築、開発フローのプロセス構築など、運営改革にも尽力されていたことを思い出します。

2003年のコンカとの経営統合の際には、デザイン企画部門のマネジメントとして手腕を発揮され、新たなCIマニュアル（ブランドロゴの統一）、商品（群）別デザインガイドラインの制定などに深く関わられました。企業統合後、コンカミノルタとして「統一した商品デザイン」を実現するために貢献されました。共に仕事ができたと、心から感謝しております。

定年退職後は豊川に在住され、趣味（写真撮影）を楽しみながら、充実した第二の人生を歩みたいと仰っていたことが叶えられたことと思います。

部門内でデザイン業務に携わった諸先輩方、同僚が鬼籍に入られる昨今、ミノルタ時代の終わりを痛切に感じています。石原様の安らかなご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(財部 裕氏)

福井 勉さん

10月12日死去

福井勉さんがご逝去されたとの報に接し、今年八月にお互いの近況をメールで伝え合ったばかりであったことを思うと、あまりに急なお別れに驚きを禁じ得ません。連続する大きな手術や苦しい闘病、不自由な生活について多くを語られることはなく、いつも前向きで「春の総会には参加する」とおっしゃっていた言葉が思い出されます。まさに福井さんらしい、前向きでダンディーなお人柄でした。

また、福井さんは、言葉を発する前に必ず和やかな笑顔を向けてくださる、温かい方でもありました。近畿ミノルタ㈱の社長時代に仕事を通じて深くお付き合いするようになり、その後はOB同士のゴルフ会でも一緒に遊ばせていただきました。ゴルフ場でミノルタ千代光会の副会長就任をお願いした際には、こちらが福井さん以上の笑顔でお願いし、快くお引き受けいただいたことが懐かしく思い出されます。2023年春までの6年間、副会長としてミノルタ千代光会の運営に多大なご尽力を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

ミノルタ千代光会会員一同、福井さんのご功績に深く感謝するとともに、安らかなご永眠をお祈り申し上げます。

(大場 勝)

その訃報は突然届きました。

ご家族からのはがきにかねてから病氣療養中のところ10月12日に永眠されたと記されていた。

一瞬、信じられず、何度もはがきを読み返したのを覚えています。

福井さんとの出会いは、1987年(昭和62

年)でした。

当時カメラ販売にいた私の部署に、事務機販売に出向されていた福井さんが、余剰在庫となったワープロ千台を通販サイトで売ってほしいと乗り込んでこられました。

無茶なことをおっしゃる方だと思いつつ、当時の上司と一緒にテレビ、ラジオ局の通販サイトで、希望通り千台以上を売り切り、大変喜ばれたことを覚えています。

それから6年経った1993年(平成5年)、事務機販売強化のためにメーカーから出向者を募り、私は配属された近畿ミノルタ㈱で当時の社長となった福井さんと再会しました。

福井さんは、ことあるごとに販売に慣れない出向者に気を遣ってくださり、それで救われた出向者も多かったと思います。

その後、私は2013年にコンカミノルタを早期退職しましたが、当時京都の中小企業の役員でおられた福井さんとまた再会しました。中国の関連会社の人が帰任するので、中国語の人材を探しているということで、またまた福井さんの元でお世話になることになりました。

その後福井さんは退任され、ミノルタ千代光会の副会長をされ同いていましたが、私にもお呼びがかかり現在の理事職を仰せつかりました。

私は、2024年10年勤務した京都の会社を退職しましたが、縁あって現在の会社に再就職しました。その年の5月に福井さんにその旨を電話で報告した際は、それはよかったと喜んでくださいいましたが、ご体調がよくないということを知りました。

それから1年半、まさかあの電話が最後になるとは、悔やんでも悔やみきれません。

これまでのお礼を一言でもお伝えしたかったのに。本当に残念でなりません。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(川村 淳之)